

株式会社セントラルパートナーズ（代表取締役社長 北野豪）

所在地：大垣市神田町
 常時雇用する労働者数：204名
 産業分類：金融業・保険業



以下の5つの評価項目の基準を満たしたため、**えるぼし(3段階目)**に認定されます。

評価項目	認定基準	実績	
1 採用	直近の3事業年度において、 男女別の採用における競争倍率が同等程度 (女性の競争倍率×0.8<男性の競争倍率)	正社員(営業部)： 女性 2.18 倍 (2.73 倍×0.8)<男性 3.01 倍 正社員(管理部)： 女性 4.8 倍 (6 倍×0.8)<男性 17 倍	基準 クリア
2 継続就業	直近の事業年度において、雇用管理区分 (期間の定めのない労働契約に限る)ごとに それぞれ 女性労働者の平均勤続年数が男性労働者の平均勤続年数の7割以上	正社員(営業部)： 9割 正社員(管理部)： 16割	基準 クリア
3 労働時間等の働き方	直近事業年度において、雇用管理区分ごとにそれぞれ 労働者の月別平均残業時間が各月ごとに45時間未満	月別平均残業時間が最長の月の実績 正社員(営業部)： 37.5時間 正社員(管理部)： 33.7時間 契約社員・クルー： 0時間	基準 クリア
4 管理職比率	直近事業年度において、 管理職に占める女性労働者の割合が別に定める産業ごとの平均値以上	16.7% 金融業、保険業の産業平均値 【14.1%】以上である。	基準 クリア
5 多様なキャリアコース	直近3事業年度のうち、以下ア～エについて 1項目以上の実績を有する ア 女性の非正規社員から正社員への転換、又は女性の派遣労働者の通常の労働者としての雇い入れ イ 女性の労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換 ウ 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 エ おおむね30歳以上の女性の正社員としての採用	ア：2人 エ：6人	基準 クリア

会社から一言



当社では3年前にえるぼし認定2段階目を取得し、そこから更に男女ともに働きやすい環境にしておくことを目指し、取り組んで参りました。男女ともに勤続年数が伸びるよう就業規則や福利厚生の見直し、残業時間が減少するようノー残業デーの増進や声掛け、多様なキャリアコースも随時提案し続けました。その結果、認定基準の数値を3年前より改善することと、全基準を達成することが出来ました。今後も従業員の働きやすい環境づくりに取り組んでいきます。